


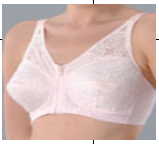



**乳癌の手術を受けられる方へ**

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 様 主治医 受持ち看護師

日付	入院当日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後4日目	術後5～7日目
			術前	術後				
治療処置検査	・尿、血液検査(必要時) ・パッチテスト 等			手術後、酸素マスクを装着します。帰ってきてから3時間後医師の許可後ga、酸素マスクを外します。	午後に胸部レントゲン検査へ歩いて行きます。	9時・17時に医師の診察があります。	胸の管がない方は退院です。退院後治療の説明・次回外来受診日決定します。	胸の管がある時は管を抜き翌日又は翌々日退院です。
内服点滴	今まで飲んでいる薬については、相談してください。	14時に下剤を内服します。	朝1番の手術以外の方は点滴をします。 	翌日まで点滴をします。	食事摂取ができれば点滴を抜きます			
安静度	制限はありません。	<b>制限はありません。</b>	室内でお過ごし下さい。	静脈血栓予防の目的で手術室より両足にマッサージの機械がついています。3時間後医師の許可が出たら、電動ベッドで頭を上げることができます。手術をした方の肩は安静にしてください。	朝回診時、許可が出れば看護師と病棟内を歩行し、歩行出来たら尿管を抜きます。足のマッサージの機械も歩行出来れば外します。			
食事	食事が出来ます。	※飲水は21時までです。 ※食事は夕食までです。 <b>脱水予防のため、経口補水液OS-1( )本を手術前日21時～手術当日( )時まで摂取してください。</b>	経口補水液以外は摂取しないでください。	帰ってきてから3時間後、医師の許可が出てから、水分摂取可能となります。	朝食から食事が始まります。			
測定観察	<b>検温 9時</b> 体温を計測し検温表へ記入してください			看護師が手術後の検温・傷の状態などの観察を行います。	看護師が検温・傷の状態などを観察します。			
ケア(清潔)	全身シャワー浴ができます。(時間は看護師に確認してください) アートメイクや入れ墨がある方は、看護師にお知らせ下さい。 爪を切り、マニキュアは入院時に落としましょう。	全身シャワー浴をしてください。 <b>(洗髪もして下さい)</b> 脇毛を剃ります。	歯磨き、洗面を済ませましょう。手術の前にトイレを済ませて弾性ストッキングを着用し、ベッドでお待ちください。		看護師が温かいタオルで、身体を拭きます。	<b>胸の管の有無にかかわらず全身シャワー浴ができます</b> 		
説明指導	病棟内をご案内致します。 パンフレットを配布します。 【手術に必要なもの】 別紙参照して、売店で購入してください。 ・弾性ストッキングをお渡しします(静脈血栓予防のために手術当日着用します)	必要物品のチェックをさせていただきます。 * 生理中の方は看護師に伝えてください。(ナプキンまたはタンポンの準備が必要です)		痛みや熱に対しては坐薬や内服薬を使います。辛いことがありましたらいつでも看護師に相談ください。		(退院までに)傷と一緒に見ます。補整用具の紹介をします。自己検診方法の説明をします。患者様に必要な再発予防治療の説明をします。 リンパ浮腫予防方法の説明をします。		
備考	手術後の状態について、看護師が説明を行います。手術後に行うリハビリテーションについて説明します。 病気になる事や疑問な事がありましたら遠慮なく、聞いてください。また、不安なことや心配なことはありませんか？					手術を受けてどう思いましたか？ 傷を見てどう思いましたか？ 病気、日常生活に関する不安はありませんか？ 看護師と一緒に話ししましょう。		

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。